

2025年11月11日

プラチナ構想ネットワーク主催「第13回プラチナ大賞」にて優秀賞受賞

当行が展開する水保全に関わる取り組み「自然資本と共に生きる新しい地域価値共創」が、プラチナ構想ネットワーク主催の「第13回プラチナ大賞」において、「優秀賞・サステナビリティ向上賞」を受賞いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「プラチナ大賞」とは

イノベーションによる新産業の創出やアイデアあふれる方策などにより社会や地域の課題を解決し、「地球が持続し、豊かで、すべての人の自己実現を可能する社会＝プラチナ社会」の姿を体現している、または体現しようとしている自治体や企業などの取り組みを顕彰する制度です。

2. 当行の申請内容について

当行は、「地下水都市」熊本の自然資本を未来へつなぐため、地域の皆様とともに40年にわたり地下水涵養・保全活動に取り組んでいます。また、地域・行政・大学・企業と連携し、熊本全域で展開される「熊本ウォーターポジティブアクション」を通じて、グリーンインフラの普及に努め、健全な水循環と生物多様性の保全を目指しています。

さらに、雨庭による地下水保全効果を経済価値としてクレジット化し、地域内で循環させる仕組みを構築することで、自発的な環境投資を促進する地域金融モデルの確立を目指しています。この取り組みの一環として、熊本県内で初となる「Jブルークレジット」31トンの認証を取得し、アマモが吸収するCO₂の「見える化」と「価値化」を実現しました。

今後も、地元で生み出された環境価値が地域内で循環する仕組みを支援し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

3. 「優秀賞・サステナビリティ向上賞」評価点

当行の「自然資本と共に生きる新しい地域価値共創」の取り組みが、地域の特色を活かしており、サステナビリティ向上に寄与した取り組みとして評価されました。

今後も地域の皆様、行政・企業と連携しながら熊本の地下水保全を始めとする自然共生の取り組みをさらに深化させ、持続可能な地域経済の実現に貢献してまいります。

以上



発表の様子



表彰式の様子